

平成 29 年産 紀南のみかん産地情報

2017/09/07

1. 開花～着果状況

4 月から開花期にかけて、気温が平年に比べ低く推移し、満開日は早生で 5 月 10 日と、前年より 10 日程度、平年より 4 日程度遅くなった。

満開後は平年を上回る気温と少雨によって、第一次生理落果が多くなった。



7 月 21 日の定点着果量調査(直径 3cm の調査枝)では、極早生の着果は 23.0 果(前年比 87%、平年比 84%)、早生は 20.4 果(前年比 87%、平年比 85%)と、前年・平年よりやや少ない結果となった。

2. 果実の肥大・品質

9 月 5 日時点の肥大は、各品種とも平年に比べやや小さくなっている。

糖度は各品種とも前年並みで、平年に比べ高くなっている。酸度については前年・平年より高くなっている。

現時点では、果実の品質は良好であるが、減酸が遅れており、かん水の啓発を行っている。

9 月 5 日時点の果実肥大と品質調査結果

品 目	H29 年産			H28 年産			平 年		
	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)
日南 1 号	52.5	2.33	10.7	54.9	1.55	10.4	54.4	1.77	9.1
ゆら早生	48.1	2.29	11.0	46.8	1.75	11.5	50.9	1.87	9.9
早生	47.6	2.72	10.2	51.2	2.21	10.1	50.4	2.39	8.8

3. 出荷・販売予定

果実の減酸・実肥りから生育はやや遅れているため、主力の日南 1 号は 9 月下旬からの販売を予定している。出荷始めの階級(9/5 日調査)は、S 級以下 65～70%、M 級 25～30%、L 級以上 3～5%と予想している。

4. 今年産の生産予想量 (9 月 7 日時点)

単位：t

品 目	H29 年産	H28 年産	平年(過去 6 年)	前年比	平年比
極早生	3,138	3,422	3,473	91.7%	90.4%
早 生	5,965	6,568	6,902	90.8%	86.4%
合計(普通含む)	9,130	10,025	10,414	91.1%	87.7%

生産量は今後の気象等により変動することがある。